

教会をつくり上げる賛美歌の言葉

天皇制用語をめぐって

私たちの賛美歌集の言葉は、神をほめたたえる言葉としてすべてが相応しいのでしょうか。日本で歌われてきた賛美歌の多くは、欧米の賛美歌の翻訳とその影響を受けて創作されてきたもので、その翻訳や創作の際に、天皇制を支える社会思想の中で言葉が選択されてきました。このような歴史を持つ私たちは、今日、教会から発している賛美の言葉と、丁寧に向き合い、吟味するの必要に迫られているのではないのでしょうか。ともに学びあい、私たちの主告白である賛美の言葉の中身を深く見つめ、研修していく機会としていきたいと願っています。

2015年 2月 21日 (土)

時間：13:30～16:00

講師：石丸新 (いしまる・しん)

(プロフィール)

石丸新：1931年、福岡県に生まれる。少年期を現・韓国で送り、1946年、日本に引き揚げる。四国基督教学園（現・四国学院大学）卒業。神戸改革派神学校卒業。米国コロンビア神学校修士課程修了。日本キリスト改革派多治見教会牧師、仙台教会牧師、四国学院大学文学部教授（新約学）、湖北台教会牧師を務める。現在、日本キリスト改革派教会東関東中会引退教師、四国学院大学名誉教授。東京都東村山市に在住。著書：『賛美歌にあった「君が代」』（新教出版社）、『賛美歌に見られる天皇制用語』（いのちのことば社）、『戦時下の教会が生んだ讃美歌』（いのちのことば社）他。

参加費（資料代含む）：1,000円（当日受付にてお支払いください。）

場所：日本バプテストキリスト教目白ヶ丘教会 JR目白駅徒歩7分

申込み締め切り：2015年2月12日（木）

お問い合わせ：日本バプテスト連盟宣教部教会音楽室 電話 048-883-1091(代)

申込み方法：教会名、氏名を明記して fax048-883-1092 又はメール ehara@bapren.jp まで、お申込みください。

*『新生讃美歌』をご持参ください。

*当日の連絡先：08036924628 江原